

# 進化した Super-DX + ASP 機能を搭載 多機能デュアルバンド FM モービル

144/430MHz デュアルバンド FM モービルトランシーバー

## **FTM-150ASP**

50Wバージョン 技適 3アマ免許 標準価格 ¥74,800 (税抜 ¥68,000)

## **FTM-150SASP**

20Wバージョン 技適 4アマ免許 標準価格 ¥71,500 (税抜 ¥65,000)

### ● Super-DX+ASP

受信感度がアップする Super-DX 機能と効果的にノイズを軽減する ASP (オーディオ デジタル シグナル プロセッサー) 機能が微弱な信号でも了解度を大幅に向上、通信範囲が広がります

### ● PMG

よく使う周波数をワンタッチで PMG (Primary Memory Group) に登録する (最大 5ch) だけで、各チャンネルの受信状況をバーグラフでリアルタイムに確認して効率のよい運用を実現

### ● デュアルスピーカーシステム

コントロールヘッドにフロントスピーカー (3W) を搭載、本体スピーカー (3W) と組み合わせて総合出力6Wの大音量でクリアな音質を実現。セパレートでコントロールヘッドを自由に設置可能



# 新しい操作感覚で快適なモバイル運用を実現した 多機能デュアルバンドFMモビルトランシーバー

144/430MHz デュアルバンド FM モビルトランシーバー

## FTM-150ASP

50Wバージョン 技適 3アマ免許

## FTM-150SASP

20Wバージョン 技適 4アマ免許



### PMG: プライマリー メモリーグループ 最大5chまで周波数を登録して簡単にモニター、効率よく運用

登録したPMGチャンネルの受信状態をバーグラフでリアルタイムに表示します。信号が入った2つのチャンネルを自動で同時受信しますので、効率よく運用することができます。マニュアルモードでは送受信チャンネルは選択したチャンネルに固定されますので、1つのチャンネルを優先して待ち受けしたいような場合に大変便利です。他のチャンネルに信号が入るとそのチャンネルをバーグラフで表示して音声を再生しますが、選択チャンネルはそのまま受信を続けます。オートモードでは2つのチャンネルで信号を受信すると同時にバーグラフで表示します。送信チャンネルは最初に信号を受信したチャンネルに自動で移動しますので、すぐに通信を始めることができます。

#### ■ マニュアルモード



選択した送受信チャンネルを受信しながら、他のPMGチャンネルを同時にスキャンします

P3に信号が入ると



P5の音声を聞きながら他のPMGチャンネルをスキャンします

P5に信号が入ると



P3とP5の音声が同時に聞こえます。P5の信号がなくなると、P3の音声を聞きながらスキャンを再開します

#### ■ オートモード



P3を受信していて、送信もP3で行います。他のPMGチャンネルをスキャンしています

P2に信号が入ると



P2で信号を受信すると送受信チャンネルは自動でP2に移動します。他のPMGチャンネルを引き続きスキャンします

P4に信号が入ると



P2に信号があるときに、P4で信号を受信すると同時に受信します。送信はP2で行われます

受信信号のバーグラフ表示 (2秒後にリセットされます)

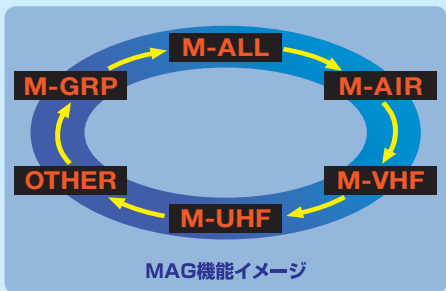
選択CHの周波数

選択CH (黒色表示)

- 選択CHの音量は右側VOLツマミで調節できます  
その他のCHの音量は左側VOLツマミで調節できます

### MAG: メモリーオートグルーピング機能

メモリーの呼出中に「BAND」(SCOPE)キーを押すと、メモリーチャンネルが各バンド毎に自動でグルーピングされて呼び出されます。「M-GRP」(マイグループ)ではバンドとは無関係にM-GRPにメモリーチャンネルを設定することができます。「M-ALL」では全てのメモリーチャンネルが呼び出されます。



### よく使う機能を9個まで登録

### CFL: カスタマイズド ファンクションリストで簡単操作

61種類のメニューの中から良く使う機能をCFLに登録(最大9個、「M→V」は固定)しておけば、「F」キーを押すだけのワンタッチ操作で登録したメニューを呼び出して、すぐに設定内容を確認したり、設定を変更することができます。

|         |         |        |
|---------|---------|--------|
| M→V     | KEYPAD  | TX PWR |
| RPT REV | RPT ARS |        |
| >       |         |        |

カスタマイズド ファンクションリスト画面

### 同時受信画面 ↔ 高速バンドスコープ

「BAND」(SCOPE)キーを長押しするだけで簡単に同時受信画面とスコープ動作を切り替えることができます。スコープ画面ではマーカー(▼)のチャンネルを受信しながら、最大47CH(メモリーモード:最大23CH)の使用状況(信号強度)を高速でリアルタイム表示します。左側ダイヤルをまわすと中心周波数を変更できます。右側ダイヤルをまわすとマーカーを移動して受信周波数を選択できます。PTTを押せばいつでもマーカーの周波数で送信することができます。

#### 【同時受信画面】



[BAND](SCOPE)キー長押し

#### 【スコープ画面】



左側ダイヤルをまわしてスコープ表示する周波数範囲を移動

右側ダイヤルをまわしてマーカーを移動して受信周波数を選択



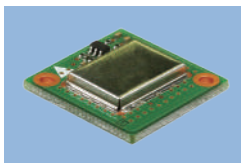
## S-DX(スーパーDX) + ASP(オーディオ デジタル シグナル プロセッサー)

### S-DX: スーパーDX機能

スーパーDX機能は相手局からの受信信号が弱いときに、RFアンプのゲインをアップして受信感度を上げることができます。微弱な信号が聞き取りやすくなり通話範囲が広がります。

### ASP: オーディオ デジタル シグナル プロセッサー機能

YAESUのASP(オーディオ デジタル シグナル プロセッサー)機能は受信信号をAF帯域でデジタル処理してノイズ部分を分離・除去、音声成分だけを浮き上がらせる効果の高いノイズキャンセリング機能です。ノイズに埋もれて聞き取りにくい音声もクリアな音質で聞き取れます。ASP機能は受信感度を高めるスーパーDX機能と連動して動作します。



## フロントスピーカー搭載 高音質デュアルスピーカーシステム

本体スピーカーとフロントスピーカーを合わせて総合出力6Wの大音量・クリアな高音質で周囲の騒音が多い状況においても確実な通話ができます。コントロールヘッドに3W出力のフロントスピーカーを搭載して前から大音量でクリアな受信音を再生します。

フロントスピーカーはコントロールヘッド内に配置されていますので、本体を座席シートの下などに離して設置するようなセパレート運用においても、外部スピーカーを追加することなく快適な運用が可能です。設置状況に合わせてフロントスピーカーと本体スピーカーの音量バランスを0~100%の範囲で聞きやすく調節することができます。



デュアルスピーカーシステムイメージ

## アマチュア無線の楽しさが広がる多彩な機能

### 本格的な広帯域受信

メインバンド/サブバンドどちらも108MHzから550MHzまでを連続でカバーする本格的な広帯域受信回路を搭載しています。通信モードはアナログFM、AM受信に対応しています。

### 2波同時受信 (V+V/U+U/V+U/U+V) 対応 バンドごとに独立したつまみとLEDインジケータ

2つの独立した受信回路を搭載していますので、同一バンドだけでなく異なるバンドでも2波同時受信が可能です(V+V/U+U/V+U/U+V)。また、AバンドとBバンドそれぞれのダイヤルつまみ、VOL/SQLつまみ、LEDインジケータをコントロールヘッドの左右に独立して配置することで、それぞれのバンドの状態が分かりやすく、直感的に操作することができます。



バンドごとの操作部をコントロールヘッドの左右に独立して配置

### 大型・高精細フルドット液晶ディスプレイ

大型・高精細フルドット液晶ディスプレイを採用し、周波数表示やPMG機能、スコープ動作、メニュー画面など、多機能でありながら分かりやすい表示で優れた操作性を実現しています。

### 大容量 1103 チャンネルメモリー

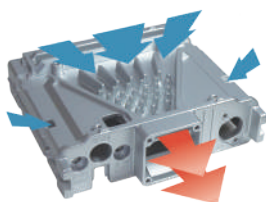
通常のメモリーチャンネル(999ch)に加え、PMS用メモリーチャンネル50組(100ch)、ホームチャンネル(4ch)の合計1103のチャンネルメモリーを装備し、各チャンネルには8桁(英数字)のメモリータグを設定することができます。

### メモリーチャンネル → VFO 転送機能

メモリーモード運用中に簡単操作でメモリーチャンネルをVFOに転送するメモリーチャンネルVFO転送機能を備えており、通信の設定を変えずにスムーズなVFO運用を行なうことができます。

### 安定した送信出力を保証する FACC 冷却システム

フロントとサイドから取り込まれた空気は、終段アンプの冷却用にトランシーバー下面に配置された特殊加工を施した放熱効果の高いアルミダイキャストを通り背面に設けられた冷却ファンによって外部に排出される“風のトンネル”構造になっており、効率よくパワーアンプの冷却を行うことで連続送信でも安定した高出力を確保しています。



※冷却ファンはFTM-150ASP(50Wモデル)のみ装備  
FACC: Funnel Air-Convection Conductor

### 視認性を確保するスイングヘッドキット

オプションのスイングヘッドキット(SJMK-500)を取り付ければ、ヘッドのアンゲルを上下左右に自由に変えることができ、設置場所が限られる車内においても自由度の高い取り付けが可能です。\*延長ケーブル(SCU-62またはCT-132)は必要ありません。



スイングヘッドキットSJMK-500(オプション)接続イメージ

### フロントパネルセパレートに対応

フロントパネル一体型の運用とコントロールヘッドを本体と離してダッシュボードに設置するなどのセパレート運用の両方に対応しています。セパレート運用には3mのコントロールケーブル(SCU-62)と6mタイプ(CT-132)、マイク延長ケーブル(MEK-5)を用意していますので、取付場所に応じてスムーズに設置して快適な運用ができます。

### コントロールヘッドにマイク端子を装備

コントロールヘッドと本体(前面)のどちらにもマイクを接続することができます。ヘッド一体型やセパレート型のどちらの運用においても最適な設置状態でオペレーションが可能です。

### Bluetoothによるハンズフリー運用に対応

オプションのBluetooth®ユニット(BU-5)を装着することで、Bluetooth®ヘッドセット(SSM-BT20:オプション)を使用したワイヤレス運用が可能です。音声自動送信(VOX)機能にも対応していますので完全ハンズフリーで運用することもできます。

• Bluetooth®ヘッドセットSSM-BT20は一度の充電で約20時間の使用ができます。



Bluetooth®ヘッドセット  
SSM-BT20

### 受信音録音機能/周波数読み上げ機能

オプションのボイスガイドユニット(FVS-2)を使用すれば、最大5分間の受信音の録音機能または通信のラスト30秒間の自動録音機能、周波数読み上げ(音声ガイダンス)機能を使うことができます。

### microSDカードスロット装備

市販のmicroSDカード(最大32GB)を使用して、メモリー内容やセットモードのバックアップのデータなどを保存することができます。また、他の無線機との間で設定情報の共有やクローンが可能です。

## その他の特長と便利な機能

- メモリーを一覧表示で簡単に選択できるメモリーリストモード
- 周波数ダイレクト入力
- VOX (音声自動送信) 機能
- DTMF送出機能/DTMFメモリー機能
- トーンスケルチ、DCS、ページャー (EPCS) 機能など多彩な呼出機能
- TOT (タイムアウトタイマー) 機能
- 暗い場所でも操作しやすいフルキーイルミネーション
- アンバー / ホワイトの2色が選択できる液晶バックライト
- 必要ないバンドをスキップして選択できるVFOバンドスキップ設定
- 大きな周波数表示のモノバンド運用モード (シングルバンド表示)
- サブバンドミュート機能
- 送受信それぞれの周波数がメモリーできるスプリットメモリー
- 一定時間操作がない場合に自動的に電源を切るAPO機能
- オートレピーターシフト (ARS) 機能
- 誤操作を防ぐロック機能



## 主要な機能を手元で操作できる DTMF付き多機能マイク SSM-85D (付属品)



- [MUTE] ミュート (消音) 切替
- [1] ~ [0] 周波数入力/DTMF 送出
- [\*] VFO/メモリー切替
- [#] 周波数帯 (バンド) 切替
- [A] 左側バンド選択
- [B] 右側バンド選択
- [C] スケルチレベル調整
- [D] スコープ機能動作
- [P1] ~ [P4] 12種類の機能から設定可能  
工場出荷時設定: [P1] 2nd PTT  
[P2] HOME CH  
[P3] TX POWER  
[P4] SQL OFF

## 定 格

### 一般定格

受信周波数範囲: 108 ~ 137MHz (Air Band)  
137 ~ 174MHz (144MHz HAM / VHF Band)  
174 ~ 400MHz  
400 ~ 550MHz (430MHz HAM / UHF Band)

送信周波数範囲: 144 ~ 146MHz  
430 ~ 440MHz

送受信周波数ステップ: 5, 6.25, (8.33), 10, 12.5, 15, 20, 25, 50, 100kHz  
(エアバンドに限り8.33kHzを選択可能)

周波数安定度: ±2.5ppm (-20°C ~ +60°C)

電波型式: F2D, F3E

アンテナインピーダンス: 50Ω

電源電圧: DC13.8V ±15% (マイナス接地)

消費電流: 受信無信号時 : 約0.5A

送信定格出力時: 約10A / 約6A (144MHz帯 50W / 20W)

約10A / 約6A (430MHz帯 50W / 20W)

使用温度範囲: -20°C ~ +60°C

ケース寸法: 本体 139(W) x 42(H) x 133(D) mm (突起物を除く)

コントロールヘッド 148(W) x 56(H) x 56(D) mm (突起物を除く)

重量: 約1.2kg (本体、コントロールヘッドを含む)

### 送信部

送信出力: FTM-150: 50W / 25W / 5W

FTM-150S: 20W / 10W / 1W

変調方式: F2D, F3E: リアクトン変調

最大周波数偏移: ±5kHz

不要輻射強度: 60dB以下

マイクロホンインピーダンス: 2kΩ

DATA端子入力インピーダンス: 10kΩ

### 受信部

受信方式: ダブルコンバージョンスーパーヘテロダイ

中間周波数: 1st: MAIN 56.75MHz SUB 55.85MHz 2nd: 450kHz

受信感度: 0.8μV TYP @ 10dB SN (108 ~ 137MHz, AM)

0.2μV @ 12dB SINAD (137 ~ 140MHz, FM)

0.2μV @ 12dB SINAD (140 ~ 150MHz, FM)

0.25μV @ 12dB SINAD (150 ~ 174MHz, FM)

0.3μV TYP @ 12dB SINAD (174 ~ 222MHz, FM)

0.25μV TYP @ 12dB SINAD (222 ~ 300MHz, FM)

0.8μV TYP @ 10dB SN (300 ~ 336MHz, AM)

0.25μV TYP @ 12dB SINAD (336 ~ 420MHz, FM)

0.2μV @ 12dB SINAD (420 ~ 470MHz, FM)

0.2μV TYP @ 12dB SINAD (470 ~ 550MHz, FM)

スケルチ感度: 0.09μV (144 / 430MHz)

通過帯域幅: NFM, AM 12kHz / 30kHz (-6dB / -60dB)

低周波出力: 3W (8Ω, THD10%, 13.8V) フロントスピーカー

3W (8Ω, THD10%, 13.8V) 本体内蔵スピーカー

3W (8Ω, THD10%, 13.8V) 外部スピーカー

低周波負荷インピーダンス: 8Ω

副次的に発する電波等の強度: 4nW 以下

●Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、八重洲無線株式会社はライセンスに基づいて使用しています。

## オプション

|  |  |   |   |  |
|--|--|---|---|--|
|  <p>※延長ケーブル (SCU-62, CT-132) は必要ありません。</p> <p>スイングヘッドキット<br/><b>SJKM-500</b><br/>¥3,520 (税抜 ¥3,200)</p> |  <p>ダッシュマウントブラケット<br/><b>MMB-103</b><br/>¥880 (税抜 ¥800)</p> |  <p>Bluetooth®<br/>Bluetooth®ヘッドセット<br/><b>SSM-BT20</b><br/>¥4,730 (税抜 ¥4,300)</p> |  <p>Bluetooth®<br/>Bluetooth®ユニット<br/><b>BU-5</b><br/>¥6,600 (税抜 ¥6,000)</p> |  <p>ボイスガイドユニット<br/><b>FVS-2</b><br/>¥3,355 (税抜 ¥3,050)</p>  |
|  <p>DTMF付きマイクロホン<br/><b>SSM-85D</b> (付属品と同等)<br/>¥7,150 (税抜 ¥6,500)</p>                                 |  <p>マイクロホン<br/><b>MH-42C6J</b><br/>¥5,610 (税抜 ¥5,100)</p>   |  <p>大音量外部スピーカー<br/><b>MLS-100</b><br/>¥6,215 (税抜 ¥5,650)</p>                       |  <p>マイク延長ケーブル (3m)<br/><b>MEK-5</b><br/>¥1,320 (税抜 ¥1,200)</p>               |  <p>コントロールヘッド延長ケーブル<br/><b>SCU-62</b> (3m)<br/>¥2,750 (税抜 ¥2,500)<br/><b>CT-132</b> (6m)<br/>¥3,795 (税抜 ¥3,450)</p> |

付属品: DTMFマイク SSM-85D、本体用ブラケット、DC電源ケーブル



安全に関する  
ご注意

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないで下さい。火災、感電などの原因となります。

【この製品には保証書が付いています】 ●「保証書」は記入事項をご確認のうえ、大切に保管してください。

# YAESU

Radio for Professionals

## 八重洲無線株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井 6-26-3  
大森ベルポート D 館

<http://www.yaesu.com/jp/>

製品等のお問い合わせは、カスタマーサポートまで  
TEL: 0570-088013

# 進化した Super-DX + ASP 機能を搭載 多機能デュアルバンド FM モービル

144/430MHz デュアルバンド FM モービルトランシーバー

## **FTM-150ASP**

50Wバージョン 技適 3アマ免許 標準価格 ¥74,800 (税抜 ¥68,000)

## **FTM-150SASP**

20Wバージョン 技適 4アマ免許 標準価格 ¥71,500 (税抜 ¥65,000)

### ● Super-DX+ASP

受信感度がアップする Super-DX 機能と効果的にノイズを軽減する ASP (オーディオ デジタル シグナル プロセッサー) 機能が微弱な信号でも了解度を大幅に向上、通信範囲が広がります

### ● PMG

よく使う周波数をワンタッチで PMG (Primary Memory Group) に登録する (最大 5ch) だけで、各チャンネルの受信状況をバーグラフでリアルタイムに確認して効率のよい運用を実現

### ● デュアルスピーカーシステム

コントロールヘッドにフロントスピーカー (3W) を搭載、本体スピーカー (3W) と組み合わせて総合出力6Wの大音量でクリアな音質を実現。セパレートでコントロールヘッドを自由に設置可能



## その他の特長と便利な機能

- メモリーを一覧表示で簡単に選択できるメモリーリストモード
- 周波数ダイレクト入力
- VOX (音声自動送信) 機能
- DTMF送出機能/DTMFメモリー機能
- トーンスケルチ、DCS、ページャー (EPCS) 機能など多彩な呼出機能
- TOT (タイムアウトタイマー) 機能
- 暗い場所でも操作しやすいフルキーイルミネーション
- アンバー / ホワイトの2色が選択できる液晶バックライト
- 必要ないバンドをスキップして選択できるVFOバンドスキップ設定
- 大きな周波数表示のモノバンド運用モード (シングルバンド表示)
- サブバンドミュート機能
- 送受信それぞれの周波数がメモリーできるスプリットメモリー
- 一定時間操作がない場合に自動的に電源を切るAPO機能
- オートレピーターシフト (ARS) 機能
- 誤操作を防ぐロック機能



## 主要な機能を手元で操作できる DTMF付き多機能マイク SSM-85D (付属品)



- [MUTE] ミュート (消音) 切替  
 [1] ~ [0] 周波数入力/DTMF 送出  
 [\*] VFO/メモリー切替  
 [#] 周波数帯 (バンド) 切替  
 [A] 左側バンド選択  
 [B] 右側バンド選択  
 [C] スケルチレベル調整  
 [D] スコープ機能動作  
 [P1] ~ [P4] 12種類の機能から設定可能  
 工場出荷時設定: [P1] 2nd PTT  
 [P2] HOME CH  
 [P3] TX POWER  
 [P4] SQL OFF

## 定 格

| 一般定格         |   | 送信部   | 受信部   |
|--------------|---|---|---|
| 受信周波数範囲:     | 108 ~ 137MHz (Air Band)<br>137 ~ 174MHz (144MHz HAM / VHF Band)<br>174 ~ 400MHz<br>400 ~ 550MHz (430MHz HAM / UHF Band) | 送信出力: FTM-150: 50W / 25W / 5W<br>FTM-150S: 20W / 10W / 1W   | 受信方式: ダブルコンバージョンスーパーヘテロダイ<br>中間周波数: 1st: MAIN 56.75MHz SUB 55.85MHz 2nd: 450kHz   |
| 送信周波数範囲:     | 144 ~ 146MHz<br>430 ~ 440MHz  | 変調方式: F2D, F3E: リアクタンス変調  | 受信感度: 0.8 μV TYP @ 10dB SN (108 ~ 137MHz, AM)<br>0.2 μV @ 12dB SINAD (137 ~ 140MHz, FM)<br>0.2 μV @ 12dB SINAD (140 ~ 150MHz, FM)<br>0.25 μV @ 12dB SINAD (150 ~ 174MHz, FM)<br>0.3 μV TYP @ 12dB SINAD (174 ~ 222MHz, FM)<br>0.25 μV TYP @ 12dB SINAD (222 ~ 300MHz, FM)<br>0.8 μV TYP @ 10dB SN (300 ~ 336MHz, AM)<br>0.25 μV TYP @ 12dB SINAD (336 ~ 420MHz, FM)<br>0.2 μV @ 12dB SINAD (420 ~ 470MHz, FM)<br>0.2 μV TYP @ 12dB SINAD (470 ~ 550MHz, FM) |
| 送受信周波数ステップ:  | 5, 6.25, (8.33), 10, 12.5, 15, 20, 25, 50, 100kHz<br>(エアーバンドに限り8.33kHzを選択可能)  | 最大周波数偏移: ±5kHz<br>不要輻射強度: 60dB以下<br>マイクロホンインピーダンス: 2kΩ<br>DATA端子入力インピーダンス: 10kΩ   | スケルチ感度: 0.09 μV (144 / 430MHz)<br>通過帯域幅: NFM, AM 12kHz / 30kHz (-6dB / -60dB)<br>低周波出力: 3W (8Ω, THD10%, 13.8V) フロントスピーカー<br>3W (8Ω, THD10%, 13.8V) 本体内蔵スピーカー<br>3W (8Ω, THD10%, 13.8V) 外部スピーカー  |
| 周波数安定度:      | ±2.5ppm (-20℃ ~ +60℃)   | 受信用度: 0.8 μV TYP @ 10dB SN (108 ~ 137MHz, AM)<br>0.2 μV @ 12dB SINAD (137 ~ 140MHz, FM)<br>0.2 μV @ 12dB SINAD (140 ~ 150MHz, FM)<br>0.25 μV @ 12dB SINAD (150 ~ 174MHz, FM)<br>0.3 μV TYP @ 12dB SINAD (174 ~ 222MHz, FM)<br>0.25 μV TYP @ 12dB SINAD (222 ~ 300MHz, FM)<br>0.8 μV TYP @ 10dB SN (300 ~ 336MHz, AM)<br>0.25 μV TYP @ 12dB SINAD (336 ~ 420MHz, FM)<br>0.2 μV @ 12dB SINAD (420 ~ 470MHz, FM)<br>0.2 μV TYP @ 12dB SINAD (470 ~ 550MHz, FM) | 低周波負荷インピーダンス: 8Ω<br>副次的に発する電波等の強度: 4nW 以下   |
| 電波型式:        | F2D, F3E  | アンテナインピーダンス: 50Ω  |   |
| アンテナインピーダンス: | 50Ω   | 電源電圧: DC13.8V ±15% (マイナス接地)   |   |
| 電源電圧:        | DC13.8V ±15% (マイナス接地)   | 消費電流: 受信無信号時: 約0.5A<br>送信定格出力時: 約10A / 約6A (144MHz帯 50W / 20W)<br>約10A / 約6A (430MHz帯 50W / 20W)  |   |
| 消費電流:        | 受信無信号時: 約0.5A<br>送信定格出力時: 約10A / 約6A (144MHz帯 50W / 20W)<br>約10A / 約6A (430MHz帯 50W / 20W)                              | 使用温度範囲: -20℃ ~ +60℃   |   |
| 使用温度範囲:      | -20℃ ~ +60℃   | ケース寸法: 本体 139(W) x 42(H) x 133(D) mm (突起物を除く)<br>コントロール 148(W) x 56(H) x 56(D) mm (突起物を除く)  |   |
| ケース寸法:       | 本体 139(W) x 42(H) x 133(D) mm (突起物を除く)<br>コントロール 148(W) x 56(H) x 56(D) mm (突起物を除く)                                     | 重量: 約1.2kg (本体、コントロールヘッドを含む)  |   |
| 重量:          | 約1.2kg (本体、コントロールヘッドを含む)  |   |   |

●Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、八重洲無線株式会社はライセンスに基づいて使用しています。

## オプション

|  |   |   |   |  |
|--|---|---|---|--|
| <p>※延長ケーブル (SCU-62, CT-132) は必要ありません。</p> <p>スイングヘッドキット<br/><b>SJM-K500</b><br/>¥3,520 (税抜 ¥3,200)</p> | <p>ダッシュマウント ブラケット<br/><b>MMB-103</b><br/>¥880 (税抜 ¥800)</p> | <p>Bluetooth®<br/>Bluetooth®ヘッドセット<br/><b>SSM-BT20</b><br/>¥4,730 (税抜 ¥4,300)</p> | <p>Bluetooth®<br/>Bluetooth®ユニット<br/><b>BU-5</b><br/>¥6,600 (税抜 ¥6,000)</p> | <p>ボイスガイドユニット<br/><b>FVS-2</b><br/>¥3,355 (税抜 ¥3,050)</p>            |
| <p>DTMF付きマイクロホン<br/><b>SSM-85D</b> (付属品と同等)<br/>¥7,150 (税抜 ¥6,500)</p>                                 | <p>マイクロホン<br/><b>MH-42C6J</b><br/>¥5,610 (税抜 ¥5,100)</p>    | <p>大音量外部スピーカー<br/><b>MLS-100</b><br/>¥6,215 (税抜 ¥5,650)</p>                       | <p>マイク延長ケーブル (3m)<br/><b>MEK-5</b><br/>¥1,320 (税抜 ¥1,200)</p>               | <p>コントロールヘッド延長ケーブル<br/><b>CT-132</b> (6m)<br/>¥3,795 (税抜 ¥3,450)</p> |

付属品: DTMFマイク SSM-85D、本体用ブラケット、DC電源ケーブル



安全に関する  
ご注意

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないで下さい。火災、感電などの原因となります。

【この製品には保証書が付いています】 ●「保証書」は記入事項をご確認のうえ、大切に保管してください。

# YAESU

Radio for Professionals

## 八重洲無線株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井 6-26-3  
大森ヘルポート D 館

<http://www.yaesu.com/jp/>

製品等のお問い合わせは、カスタマーサポートまで  
TEL: 0570-088013

# 新しい操作感覚で快適なモバイル運用を実現した 多機能デュアルバンドFMモビルトランシーバー

144/430MHz デュアルバンド FM モビルトランシーバー

## FTM-150ASP

50Wバージョン 技適 3アマ免許

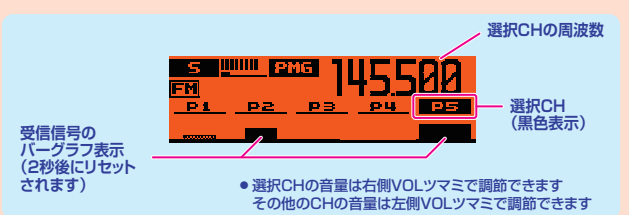
## FTM-150SASP

20Wバージョン 技適 4アマ免許



### PMG: プライマリー メモリーグループ 最大5chまで周波数を登録して簡単にモニター、効率よく運用

登録したPMGチャンネルの受信状態をバーグラフでリアルタイムに表示します。信号が入った2つのチャンネルを自動で同時受信しますので、効率よく運用することができます。マニュアルモードでは送受信チャンネルは選択したチャンネルに固定されますので、1つのチャンネルを優先して待ち受けしたいような場合に大変便利です。他のチャンネルに信号が入るとそのチャンネルをバーグラフで表示して音声再生しますが、選択チャンネルはそのまま受信を続けます。オートモードでは2つのチャンネルで信号を受信すると同時にバーグラフで表示します。送信チャンネルは最初に信号を受信したチャンネルに自動で移動しますので、すぐに通信を始めることができます。



#### ■ マニュアルモード



P3に信号が入ると



P5に信号が入ると



↑  
右側ダイヤルの長押しで  
マニュアルモードとオートモードを切替

#### ■ オートモード



P2に信号が入ると

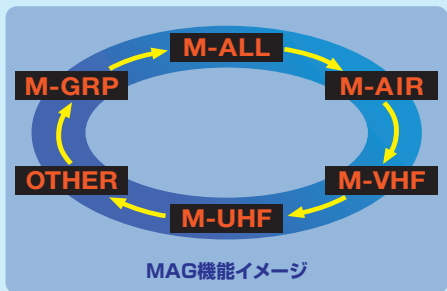


P4に信号が入ると



### MAG: メモリーオートグルーピング機能

メモリーの呼出中に「BAND」(SCOPE)キーを押すと、メモリーチャンネルが各バンド毎に自動でグルーピングされて呼び出されます。「M-GRP」(マイグループ)ではバンドとは無関係にM-GRPにメモリーチャンネルを設定することができます。「M-ALL」では全てのメモリーチャンネルが呼び出されます。



### よく使う機能を9個まで登録

### CFL: カスタマイズド ファンクションリストで簡単操作

61種類のメニューの中から良く使う機能をCFLに登録(最大9個、「M→V」は固定)しておけば、「F」キーを押すだけのワンタッチ操作で登録したメニューを呼び出して、すぐに設定内容を確認したり、設定を変更することができます。

|         |         |        |
|---------|---------|--------|
| M→V     | KEYPAD  | TX PWR |
| RPT REV | RPT ARS |        |
| >       |         |        |

カスタマイズド ファンクションリスト画面

### 同時受信画面 ↔ 高速バンドスコープ

「BAND」(SCOPE)キーを長押しするだけで簡単に同時受信画面とスコープ動作を切り替えることができます。スコープ画面ではマーカー(▼)のチャンネルを受信しながら、最大47CH(メモリーモード:最大23CH)の使用状況(信号強度)を高速でリアルタイム表示します。左側ダイヤルをまわすと中心周波数を変更できます。右側ダイヤルをまわすとマーカーを移動して受信周波数を選択できます。PTTを押せばいつでもマーカーの周波数で送信することができます。

【同時受信画面】



↑  
[BAND](SCOPE)キー  
長押し

【スコープ画面】



↓  
左側ダイヤルをまわして  
スコープ表示する周波数  
範囲を移動

↓  
右側ダイヤルをまわして  
マーカーを移動して受信  
周波数を選択



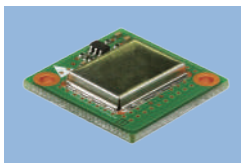
## S-DX(スーパーDX) + ASP(オーディオ デジタル シグナル プロセッサー)

### S-DX: スーパーDX機能

スーパーDX機能は相手局からの受信信号が弱いときに、RFアンプのゲインをアップして受信感度を上げることができます。微弱な信号が聞き取りやすくなり通話範囲が広がります。

### ASP: オーディオ デジタル シグナル プロセッサー機能

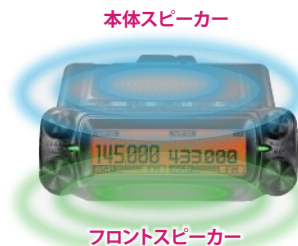
YAESUのASP(オーディオ デジタルシグナルプロセッサー)機能は受信信号をAF帯域でデジタル処理してノイズ部分を分離・除去、音声成分だけを浮き上がらせる効果の高いノイズキャンセリング機能です。ノイズに埋もれて聞き取りにくい音声もクリアな音質で聞き取れます。ASP機能は受信感度を高めるスーパーDX機能と連動して動作します。



## フロントスピーカー搭載 高音質デュアルスピーカーシステム

本体スピーカーとフロントスピーカーを合わせて総合出力6Wの大音量・クリアな高音質で周囲の騒音が多い状況においても確実な通話ができます。コントロールヘッドに3W出力のフロントスピーカーを搭載して前から大音量でクリアな受信音を再生します。

フロントスピーカーはコントロールヘッド内に配置されていますので、本体を座席シートの下などに離して設置するようなセパレート運用においても、外部スピーカーを追加することなく快適な運用が可能です。設置状況に合わせてフロントスピーカーと本体スピーカーの音量バランスを0~100%の範囲で聞きやすく調節することができます。



デュアルスピーカーシステムイメージ

## アマチュア無線の楽しさが広がる多彩な機能

### 本格的な広帯域受信

メインバンド/サブバンドどちらも108MHzから550MHzまでを連続でカバーする本格的な広帯域受信回路を搭載しています。通信モードはアナログFM、AM受信に対応しています。

### 2波同時受信 (V+V/U+U/V+U/U+V) 対応 バンドごとに独立したつまみとLEDインジケータ

2つの独立した受信回路を搭載していますので、同一バンドだけでなく異なるバンドでも2波同時受信が可能です(V+V/U+U/V+U/U+V)。また、AバンドとBバンドそれぞれのダイヤルつまみ、VOL/SQLつまみ、LEDインジケータをコントロールヘッドの左右に独立して配置することで、それぞれのバンドの状態が分かりやすく、直感的に操作することができます。



バンドごとの操作部をコントロールヘッドの左右に独立して配置

### 大型・高精細フルドット液晶ディスプレイ

大型・高精細フルドット液晶ディスプレイを採用し、周波数表示やPMG機能、スコープ動作、メニュー画面など、多機能でありながら分かりやすい表示で優れた操作性を実現しています。

### 大容量 1103 チャンネルメモリー

通常のメモリーチャンネル(999ch)に加え、PMS用メモリーチャンネル50組(100ch)、ホームチャンネル(4ch)の合計1103のチャンネルメモリーを装備し、各チャンネルには8桁(英数字)のメモリータグを設定することができます。

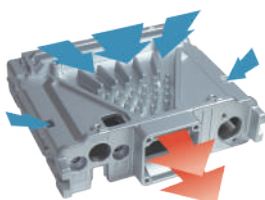
### メモリーチャンネル → VFO 転送機能

メモリーモード運用中に簡単操作でメモリーチャンネルをVFOに転送するメモリーチャンネルVFO転送機能を備えており、通信の設定を変えずにスムーズなVFO運用を行なうことができます。

### 安定した送信出力を保証する FACC 冷却システム

フロントとサイドから取り込まれた空気は、終段アンプの冷却用にトランシーバー下面に配置された特殊加工を施した放熱効果の高いアルミダイキャストを通り背面に設けられた冷却ファンによって外部に排出される“風のトンネル”構造になっており、効率よくパワーアンプの冷却を行うことで連続送信でも安定した高出力を確保しています。

※冷却ファンはFTM-150ASP(50Wモデル)のみ装備  
FACC: Funnel Air-Convection Conductor



### 視認性を確保するスイングヘッドキット

オプションのスイングヘッドキット(SJMK-500)を取り付ければ、ヘッドのアンゲルを上下左右に自由に変えることができ、設置場所が限られる車内においても自由度の高い取り付けが可能です。\*延長ケーブル(SCU-62またはCT-132)は必要ありません。



スイングヘッドキットSJMK-500(オプション)接続イメージ

### フロントパネルセパレートに対応

フロントパネル一体型の運用とコントロールヘッドを本体と離してダッシュボードに設置するなどのセパレート運用の両方に対応しています。セパレート運用には3mのコントロールケーブル(SCU-62)と6mタイプ(CT-132)、マイク延長ケーブル(MEK-5)を用意していますので、取付場所に応じてスムーズに設置して快適な運用ができます。

### コントロールヘッドにマイク端子を装備

コントロールヘッドと本体(前面)のどちらにもマイクを接続することができます。ヘッド一体型やセパレート型のどちらの運用においても最適な設置状態でオペレーションが可能です。

### Bluetoothによるハンズフリー運用に対応

オプションのBluetooth®ユニット(BU-5)を装着することで、Bluetooth®ヘッドセット(SSM-BT20:オプション)を使用したワイヤレス運用が可能です。音声自動送信(VOX)機能にも対応していますので完全ハンズフリーで運用することもできます。

\* Bluetooth®ヘッドセットは市販のものも使用できますが、全ての製品の動作を保証するものではありません。オプションのBluetooth®ヘッドセットSSM-BT20の使用をお勧めします。



Bluetooth®ヘッドセット SSM-BT20

### 受信音録音機能/周波数読み上げ機能

オプションのボイスガイドユニット(FVS-2)を使用すれば、最大5分間の受信音の録音機能または通信のラスト30秒間の自動録音機能、周波数読み上げ(音声ガイダンス)機能を使うことができます。

### microSDカードスロット装備

市販のmicroSDカード(最大32GB)を使用して、メモリー内容やセットモードのバックアップのデータなどを保存することができます。また、他の無線機との間で設定情報の共有やクローンが可能です。